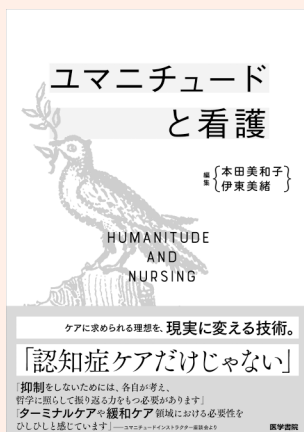


今月の

5冊



ユマニチュードと看護

本田美和子、伊東美緒＝編集

本体2000円＋税
医学書院 ☎03-3817-5600

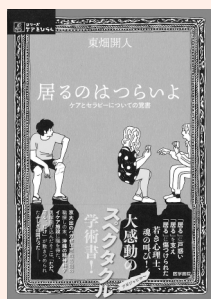
ケアを受けた人の劇的な変化から「魔法のような技術」と称され、注目を集めてきたユマニチュード。実践者たちは、どのようにユマニチュードを活用し、理想的なケアを「現実」のものとしてきたのか。ユマニチュードを着実に実践して、現場のケアを改革したい人が知っておきたいエッセンスを1冊に凝縮。「認知症ケアだけじゃない!」という現場の手応えも収載。

居るのはつらいよ

ケアとセラピーについての覚書

東畑開人＝著

本体2000円＋税
医学書院 ☎03-3817-5600



京大出の心理学博士は悪戦苦闘の職探し。末、ようやく沖縄の精神科デイケア施設に職を得た。そこはあらゆる価値が反転する不思議な世界。著者は、「ただ、居る、だけ」に戸惑い、傷ついた。その体験をもとに、ケアとセラピーの価値を究極まで考え抜いた本書は、そこで人生をともにした人たちとの熱き友情物語でもある。大感動のスペクタクルな学術書!

おうちで死にたい

自然で穏やかな最後の日々②

広田奈都美＝著

本体750円＋税
秋田書店 ☎03-3264-7248



死を宣告された人々に寄り添う訪問看護師たちの姿を、現役看護師の作者が描く、命と看取りの物語、第2弾! がんが見つかって突然、余命を宣告された35歳の独身女性は、1人でマンションで死にたいという。頼る家族も恋人もない彼女の閉ざされた心をノックし続ける訪問看護師。その言葉は彼女の心に届くのか……。

嚥下機能は耳で診る!

肺音と頸部+胸部聴診法

井上登太＝編著

本体1980円＋税
Gene ☎052-325-4406



「聴診」は最も迅速かつ、確実な評価方法。呼吸器疾患に関わる医療者の共通認識である。簡易聴診法と頸部胸部聴診法の講義を続け、呼吸・嚥下ケアおよび終末期ケアの知識を広める著者が、聴診器を気軽に有効に活用できるよう解説。肺音の高低、パターンを聞き分ける基本的なトレーニングが修得できれば、嚥下に関わる頸部聴診法もマスターできる!

ひきこもりでいいみたい

私と彼らのものがたり

芦沢茂喜＝著

本体2000円＋税
生活書院 ☎03-3226-1203



親は将来を心配し、本人は過去に強いこだわりをもつ。だから、「僕は『いま!』と、ひきこもり問題のソーシャルワーカーである著者は言う。大事なのは、原因探しや変化を求めるのではなく、本人や家族が悩みながらもひきこもる「いま」を認め、折り合いをつけていくことに伴走し続けること。そんな本人や家族と向き合う医療者必読の実践記録。